

前回委員会等における指導・助言事項と その対応方針について

令和4年6月

沖縄防衛局

1 小型サンゴ類の移植状況について

区分	指摘 / 指導・助言事項	事業者の対応方針
① モニタリング結果の検討について	【第37回環境監視等委員会】 小型サンゴ類のモニタリングは、対象群体数が多いことから、成果の判定には統計的な手法を用いること。	今後、統計的な手法による移植成果の判定について検討する方針。
② 移植作業時の留意事項について	【第37回環境監視等委員会】 移植時にサンゴ類の固定が採取した翌日になることはやむを得ない場合があるが、基本的に避ける努力をすること。	移植作業の実施時には、海況等を十分に確認のうえ、可能な限り当日中に移植先への固定を行えるように努める。

2 サンゴ類の実行可能な環境保全措置について

区分	指摘 / 指導・助言事項	事業者の対応方針
③ 有性生殖によるサンゴ礁の修復について	【第37回環境監視等委員会】 有性生殖によるサンゴ礁の修復については、他事例の実績も参考に進めること。	今後も引き続き、水産庁の手引き等の実績を参考にして進める方針。

3 工事の実施状況等について

区分	指摘 / 指導・助言事項	事業者の対応方針
④ 土砂流出対策について	【第37回環境監視等委員会】 今後、美謝川の水路整備にあたっては、土砂流出対策を十分に行うこと。	美謝川の水路整備にあたっては、浸食防止剤散布（植生基材吹付を含む）や濁水処理プラントを用いた処理によって、赤土等流出防止対策を十分に行う予定。
⑤ ジュゴン調査について	【第37回環境監視等委員会】 ジュゴン調査について、引き続き環境省等と連携し情報収集に努めること。	今後も引き続き、環境省が実施している調査結果を共有してもらうなどして情報収集に努める。